

令和5年2月3日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

所在 地 大分市青葉台2丁目10-14
団体名 住吉川のホタルを増やす会
代表者氏名 長尾 正晴
電話番号 097-546-1334
担当者名 [REDACTED]
担当者連絡先 [REDACTED]

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 住吉川のホタルを増やす事業

2. 事業の概要

住吉川の自然環境の保全・改善を図り、ホタルを増やす活動を行う。
その為、住吉川にEMダンゴを定期的に投入して、水質の浄化を図り、
ホタルの住みよい環境整備を行うと同時に、住吉川のゴミ清掃や周辺地域の
除草・清掃作業を行う。

3. 事業費 54,200円

4. 交付申請額 52,000円

5. 概算交付 概算交付を希望する。

概算交付を希望しない。

* 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類
- (1) 団体調書（様式1-1、1-2）
 - (2) 事業計画書（様式2）
 - (3) 収支予算書（様式3）
 - (4) 団体要件・事業要件確認シート（様式4）
 - (5) 誓約書（様式5）
 - (6) 規約、会則、定款等の写し
 - (7) その他市長が必要と認める書類

- (i) 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます
- (ii) この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団体調書

1 団体の概要

団体名	(ふりがな) スミシガワノホタルフヤスカイ 住吉川のホタルを増やす会				
住所	〒 870-0875 大分市青葉台2丁目10-14				
代表者氏名	(ふりがな) ナガオ マサハル 長尾 正晴	FAX(団体)			
電話(団体)	097-546-1334	E-mail(団体)			
設立年月日	平成15年1月26日	ホームページ	(有)・無	団体構成員数 95人	
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	7 環境の保全を図る活動	その他 の分野		
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所				
	氏名	(ふりがな)	FAX		
	電話		E-mail		
主な活動地域	<input type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input checked="" type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 稲田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	(1) 住吉川のホタルを増やす活動を通じて子どもたちに自然に対する理解を深めてもらい情操教育に資する。 (2) 大分市民に住吉川への理解や愛着を深めもらうとともに、住宅地に隣接した場所でホタルの鑑賞ができる多くの人に知って頂く機会を増やす。				
これまでの 主な活動実績	年度	事業名		実施回数	参加者数
	令和2年	住吉川のホタルを増やす事業		年約15回	10~13名
	令和3年	同 上		〃回	〃名
	令和4年	同 上		20回	〃名
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額	
	令和2年	大分市	1%応援事業	58,600円	
	令和3年	大分市	〃	56,600円	
	令和4年	大分市	〃	58,100円	

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定期時	実施予定場所	受益対象者の予定人数(延べ)	実施予定期回数(延べ)	予算額(千円)
住吉川のホタルを増やす事業	住吉川の環境美化 EMダンゴ投入 カワニナの育成	年 中	住吉川及び渡辺副会長宅車庫	不特定多数	年間 約 15 回	54
小計					15 (a)	54 (e)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定期時	実施予定場所	受益対象者の予定人数(延べ)	実施予定期回数(延べ)	予算額(千円)
小計					(b)	(d)

合計	(a)+(b) 15回	(c)+(d) 54
----	----------------	---------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b) 100% (A)	(c)/(c)+(d) 100% (B)
--	-------------------------	-------------------------

全活動に占める公益的活動の割合 $((A)+(B)) \div 2 \times 100$ ※小数点以下は四捨五入してください。	100 %
--	-------

事業計画書

事業名	住吉川のホタルを増やす事業	
事業内容	主な対象者	不特定多数の市民
事業スケジュール ※別紙添付可	内 容	<p>1.EMダンゴを作成して住吉川に投入し、水質改善を図るとともに、 ホタルの育成環境を改善する清掃活動</p> <p>2.住吉川のホタル育成地周辺の環境美化活動</p>
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	時期(月)	<p>内 容</p> <p>別 紙</p> <p><input type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input type="checkbox"/> facebook 等の SNS</p> <p><input type="checkbox"/> その他(具体的に)</p> <p>会報発行 年1~2回、会員及び地域住民に配布</p> <p>5月のホタル観賞会 事前に案内配布(子ども会ほか 約200部)及び 青葉台公民館より現地まで、子どもさんや保護者などを案内(約10日間)</p>
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	新規会員の加入増を図り、会費収入の増加を図るとともに、 寄付金等の収入増を図る	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	<p>1.本活動に取り組む前(H14年・2002年)は、5~10匹程度だったホタルが平成18年(2006年)に孵化・育成に成功して以来、徐々に増えはじめ平成22年(2010年)には300匹以上確認、平成27年(2015年)には500匹程の飛翔を確認、多くの子どもたちや市民の方々の眼を楽しました。</p> <p>ただ、平成30年(2018年)初代会長の死亡に伴い、ホタルの孵化・育成が出来なくなり、その後はホタルの育成環境保全を中心活動を継続中。</p> <p>2.平成24年(2012年)に隣接地が宅地開発され、ホタルへの影響を危惧したが、幸い入居者の協力もあり、毎年100匹程度の飛翔を多数の方々が楽しんでいる。</p> <p>3.今後とも、この活動を継続してホタルの数が増えるよう努力したい。</p>	
新規事業・ 継続事業の別	<p>※申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。</p>	

収支予算書

事業名：住吉川のホタルを増やす事業

1 【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	52,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入		
事業収入		
寄附金収入	1,000	個人寄付金
その他	1,200	団体会計より
合計	54,200	

2 【支出】

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費		
旅費		
消耗品費	13,000	コピー用紙、インク代、文具類等
燃料費	4,000	燃料代(草刈り機用)
食糧費	4,000	お茶、塩あめ
印刷製本費	6,000	会報並びに資料・連絡書等コピー代、写真代等
通信運搬費	4,200	切手代 @84×50枚
広告料		
保険料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原材料費	23,000	EMダンゴ原材料費(黒土・活性液ほか)
備品購入費		
合計	54,200	

備考：補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に收支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

令和5年度「事業計画書 事業スケジュール」

(付 表)

住吉川のホタルを増やす会